

## 令和5年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立けやき 小学校

### ●全国学力学習状況調査(小学校第6学年)

	課題が見られた問題の概要	正答率(%)	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く	32.2	「知識及び技能」の全項目と「思考力、判断力、表現力等」の「B書くこと」「C読むこと」の項目の正答率が、全国・東京都のどちらも上回った。授業において、ねらいに対する振り返りをしっかりと行ったり、自分で考えたり、友達と伝え合ったりしながら、学習に取り組んできたことが成果につながったと考えられる。	「思考力、判断力、表現力」の「A話すこと・聞くこと」の目的や意図に応じ、自分の考えをまとめる問題の正答率が、全国・東京都より低かった。自分の考えを適切に文章化する経験が不足していることが考えられる。自分の考えを話したり書いたりする機会を増やし、考えをまとめる力を付けていく。
	【川村さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す(いがい)	55.1		
	寺田さんと山本さんが、どのような思いで畑ランティアを続けているのかについて、分かったことをまとめて書く	59.3		
	資料を読み、運動と食事の両方について分かったことをもとに、自分ができそうなことをまとめて書く	58.5		
算数	椅子4脚の重さが7kgであることを基に、48脚の重さの求め方と答えを書く	50	「A数と計算」の領域に関する問題において、比較的正答率が高かった。習熟度別クラスでの、習熟度に合った指導内容や反復練習、また、週4回設定している朝の「けやきタイム」での基礎・基本の学習の時間の活用が成果につながっていると考えられる。	各領域において、正答率が低い箇所が見られる。また、グラフからわかることや数量の求め方を式や言葉を用いて記述する問題の正答率が低い。習熟度別クラス展開での指導と通して、基礎的な学力の向上を目指す。その他、自分の考えを友達や全体に説明する活動をより意識的に授業に取り入れていく。
	切って開いた三角形を正三角形にするために、円一歩を切るときのAの角の大きさを書く	27.1		
	テープを直線で切ってきた二つの三角形の面積の大小について分かることを選び、選んだわけを書く	16.9		
	二つのグラフから、30分以上の運動をした日数「1日」と答えた人数に着目して、分かることを書く	50.8		